



# バイブレーションテーブル現実化委員会

# 代表 田 村 純

この体系は白川郷の茅

ションテ

てくれる事。 それだけで素晴らしい 官民の垣根を越え、

た充実感、愛のベクトル

アで、利他の為に行動し る事ができました。 な人のあたたかさに触れ 人以上の人がボランティ この活動を通して様々 音響、設営など120

りなく賛同してくれる事。 業・個人も直接的な見返 場の人達も全力で協力し スポンサーである企

コミュニティだと思いま

る町の影響力、持ち帰っ した3,500人に与え また、イベントに参加 てくれる事。

互信頼に繋がり、 持った人達が集まり、相 ブルというコミュニティ 文字通

識しました。 にこそ価値があると再認 かう人達の心の結びつき のものよりも、そこに向

愛の時代です。 利己以外の目的で繋が 与え合うコミュニ

これからは共生・融合

は地域社会的に大きな力

ティ。

般的に、同規模のイ

ります。 絞り、助け合い今日に至 莫大な費用が必要です ベントを成立させるには スタッフ一同知恵を

みられる、結い、に通じま 葺き屋根の葺き替え等に

扶助の精神です。 で失われてしまった相互 バイブレーションテー 高度経済成長と過疎化 町外からも同じ志を

り人と人を結ぶ。 イベントという目的そ

議会だより・会議録を ムページでご http://www.town.shimonita.lg.jp/

問い合わせ先:電話82-2111 (内線610番)

パートナーシップによる 縦割りから横繋がり、

編集室から

用し、 です。 で賑わう町」は実現可能 下仁田の自然を有効活 「愛のある音楽祭

> 化ホールを議場として 場耐震化工事のため文

9月定例議会は、

2014 秋号

採決をしてまいりまし 全員出席の中、審議

平成25年度決算認定

も越えて喜びを分かち合 う時代が訪れる事を願い それは次の世代へ伝わ やがては町や国の枠

別委員会を設置し調査 等すべての議案を可決 検討をすることになり 口減少対策のための特 いたしました。 今回、議会では、

すが、お気づきの点等 読んでいただける紙面 出来るだけ見やすく、 しております。 ひ、お知らせをお待ち がございましたら、ぜ 作りを心掛けておりま また、議会だよりは、

委員長 広報発行特別委員会 永井正之

副委員長 千野榮治 岩崎正春 佐藤勇二 髙瀬政信 秀男

委員

編集/広報発行対策特別委員会